

特定非営利活動法人日本栄養改善学会
NPO第21期1月度理事会議事録

- I. 日 時：2024年1月8日（月）14:00～15:45
- II. 場 所：オンライン会議
- III. 出席者数：理事総数23名 出席理事数23名
- IV. 出席理事氏名：塚原丘美（理事長・第70回学術総会会長・議長）、荒井裕介、稲山貴代、太田雅規、小原仁、木戸慎介、木村典代、小切間美保、小玉智章、酒井徹、竹内弘幸、竹林純、武見ゆかり、中出美代、名和田清子、野末みほ、三好美紀、村山伸子、由田克士（第71回学術総会会長）、上西一弘（副理事長、委任出席）、下浦佳之（委任出席）、長幡友実（委任出席）、山部秀子（委任出席）

出席監事氏名：青山敏明、石田裕美

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、小切間美保理事及び野末みほ理事を選任することを全員異議なく承認した。

VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者

◆審議事項

【I. 庶務関連事項】

1. 次期評議員候補者の選出について（荒井庶務担当理事）
2. 2024年度通常総会・評議員会の運営について（荒井庶務担当理事）
3. 栄養学雑誌への記事掲載の手続きについて（荒井庶務担当理事）

【II. 編集関連事項】

1. 「初めての栄養学研究論文」の改訂（塚原理事長）
2. 栄養学雑誌にかかる業務委託について（太田編集担当理事）

【III. 学術関連事項】

1. 2024年度学会賞・奨励賞の選考日程（稲山学術担当理事）
2. 第72回学術総会会長推薦の件（稲山学術担当理事、木村理事・関東・甲信越支部会支部長）
3. 学術総会演題発表時のCOI申告について（稲山学術担当理事）

◆報告事項

【I. 庶務関連事項】

1. 理事の所掌について（変更）（塚原理事長）
2. 事務局委託化へのスケジュールについて（塚原理事長）
3. 支部会別・都道府県別会員の状況（荒井庶務担当理事）
4. 今後の会議・活動予定（荒井庶務担当理事）

【II. 財務関連事項】

1. NPO第21期経費執行状況（木戸財務担当理事）

【III. 編集関連事項】

1. 編集委員会報告（太田編集担当理事）

【IV. 学術関連事項】

1. 第70回学術総会の報告（塚原理事長・第70回学術総会会長）
2. 第71回学術総会の準備状況について（由田理事・第71回学術総会会長）
3. COI委員会報告（事務局）
4. NPO第21期事業執行状況（稲山学術担当理事）

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業（小原広報担当理事）
2. JSNDメールニュース事業（「役員からの一言」の担当）（小原広報担当理事）
3. JSNDメールニュース（臨時）の書式について（小原広報担当理事）

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（三好国際担当理事）

【VII. 支部会報告】

1. 東北支部会（小原理事・支部長）
2. 関東・甲信越支部会（木村理事・支部長）
3. 北陸支部会（竹内理事）
4. 近畿支部会（小切間理事・支部長）
5. 支部長の異動（塚原理事長）

VII. 議事の経過の概要及び議決の結果

会議に先立ち、塚原理事長より令和6年能登半島地震において亡くなられた方と被害に遭われた方に対し、お悔やみとお見舞いが述べられた。

◆審議事項

【I. 庶務関連事項】

1. 次期評議員候補者の選出について・・・2024年11月1日就任評議員の選出スケジュールが配付資料により提案され、これを承認した。また新規の推薦書、継続の承諾書の様式にワードファイルを追加することとした。

[選出スケジュール]

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 4月中旬 | 推薦要項の周知（栄養学雑誌、ホームページ、JSNDメールニュース） |
| 5月中旬 | 関係者へ推薦依頼文書等の送付 |
| 6月21日 | 新任候補者推薦締切・重任候補者諾否確認締切 |
| 8月 | 理事会（次期評議員候補者選任の議） |
| 9月28日 | 評議員会（次期評議員候補者選任の議）、通常総会（次期評議員選任の議） |
2. 2024年度通常総会・評議員会の運営について・・・2024年度からはオンライン会議で行うことが決定している。日程は9月28日（土）とし、会議資料は電子媒体で提供すること、オンライン会議の運営は委託することが配付資料により提案され、これを承認した。

[2024年度通常総会・評議員会]

評議員会 2024年9月28日（土）13:00～13:50

通常総会 2024年9月28日（土）14:30～15:30

3. 栄養学雑誌への記事掲載の手続きについて・・・栄養学雑誌の記事（公告、事業報告等）掲載に関する事務は、82巻（2024年発行）分より庶務担当理事が担う。記事掲載の手続きとして、原稿は校正担当者名と連絡用メールアドレスを添えて発行前

々月 20 日までに庶務担当の原稿入稿アドレス (jjnd_news@jsnd.jp) に送付することが配付資料により提案され、これを承認した。円滑な運営のため、支部会においても手続きを共有すること、原稿は締め切り日までに送付することの協力依頼があった。しかしながら、令和 6 年能登半島地震について、激甚災害指定が行われた際には早急な対応のため、2 月発行予定の栄養学雑誌 82 巻 1 号にお見舞いと激甚災害被災会員への会費免除に関する案内を、締め切り日に関係なく掲載することが提案され、了承された。

【Ⅱ．編集関連事項】

1. 「初めての栄養学研究論文」の改訂・・・2012 年に発行した本書について、出版元の第一出版より在庫数が少なくなっている旨の連絡があった。本書は実践栄養学研究セミナーでもテキストとして使われている。そのため本書の改訂を行うこと、編集者は塚原理事長、上西副理事長、太田編集担当理事、学術担当理事から 1 名の計 4 名で務めることが配付資料により提案され、これを承認した。
2. 栄養学雑誌にかかる業務委託について・・・引用文献の記載が正しいかのチェックは現在、編集委員長と編集事務局で担っているが、大きな時間を割く状況となっている。そのため論文の中身の向上に時間を費やせるよう、このチェックを、編集を担当しているレタープレスに委託することの提案があった。配付資料として、(案 1) 全投稿論文をチェックした場合と、(案 2) 掲載可となった論文のみの場合の見積が示された。説明に対して、委託した場合、査読者は引用文献の書き方のチェックは行わなくて良いのか質問があり、太田編集担当理事から最終的にチェックが入るので査読者はチェック不要となり負担軽減できる旨の説明があった。木戸財務担当理事からは、(案 2) 掲載可となった論文のみの委託であれば、財務上問題はない旨の説明があった。審議の結果、(案 2) 掲載可となった論文のみのチェックを委託することが承認された。

【Ⅲ．学術関連事項】

1. 2024 年度学会賞・奨励賞の選考日程・・・選考日程が配付資料に基づき説明があり、承認された。今回から授賞者は理事会決定後に栄養学雑誌及びホームページで公表し、学術総会会長から授賞式、受賞講演について授賞者に通知する。また過去の推薦状況が示され、特に実践分野に関して推薦が少ない状況の説明があり、積極的な推薦を期待する旨、発言があった。

〔選考日程〕

- 2 月 6 日 候補者推薦依頼文書送付 (全評議員)
- 2 月下旬 栄養学雑誌 82 第 1 号発送 (学会賞・奨励賞候補者推薦依頼)
- 3 月 13 日 推薦締切
- 4～5 月 学会賞等選考委員会・理事会 (受賞者決定)

2. 第 72 回学術総会会長推薦の件・・・石見佳子先生 (東京農業大学総合研究所教授) が学術総会会長候補者に推薦された。これを承認し、来る評議員会、通常総会に上程することとした。あわせて現在の準備状況として下記の報告があった。

〔日程・会場〕2025 年 9 月 12 日 (金) ～14 日 (日)、東京農業大学世田谷キャンパス

3. 学術総会演題発表時の COI 申告について・・・2023 年 1 月に COI 委員会から助言のあった学術総会演題発表時において演題発表者の所属が企業の社員の場合、COI 自

己申告は省略できる旨について説明があった。塚原理事長より 2023 年 11 月からの新しいメンバーによる COI 委員会も、本件について支持を得ている旨の報告があった。審議の結果、第 72 回学術総会から適用していくことで、承認された。本件を適用するにあたっての諸規程の見直しは、庶務担当及び学術担当の理事各 1 名で担当することになった。

◆報告事項

以下の報告事項について、事前配付や会議当日の画面共有などにより資料が提供され、担当者から説明があり、すべて了承した。

【Ⅰ．庶務関連事項】

1. 理事の所掌について（変更）・・・事務局委託を今後進めていくにあたり、庶務業務が増えることから、その陣容を強化するため、木村理事に承諾を得て所掌を庶務に変更することの報告があった。
2. 事務局委託化へのスケジュールについて・・・事務局委託化スケジュールの確認があり、理事担当業務と委託業務の振り分けの検討を進めていることの報告があった。理事担当業務は、多大となって大学等での用務に支障がないようにすることと、委託の費用面からのバランスがとれるように精査していくことの説明があった。そのため振り分けについては、前任と現任の役付理事において 2 月上旬までに再度内容をチェックすることの依頼があった。2 月中旬には役付理事による会議を開催し、委託する業務内容の決定と業者の検討を行う予定であることの説明があった。業務の振り分け内容について、栄養学雑誌の記事受け付けについて、庶務担当理事が担う旨の説明があったが、委託内容に含めることは可能であるのかの質問があり、塚原理事長から委託に含めることは可能であるが、委託になるまでは庶務担当理事が担う旨の説明があった。また理事会等の議事録作成は庶務担当理事が行う振り分け案となっているが、理事は審議に専念できるよう議事録作成も含めた会議運営は委託内容に含めるべきではないかとの意見があり、塚原理事長から振り分けの精査において検討する旨の説明があった。
3. 支部会別・都道府県別会員の状況
4. 今後の会議・活動予定

【Ⅱ．財務関連事項】

1. NPO 第 21 期経費執行状況

【Ⅲ．編集関連事項】

1. 編集委員会報告

【Ⅳ．学術関連事項】

1. 第 70 回学術総会の報告・・・事業報告について説明があった。会計報告は助成金を 12 月 22 日に受領したことから報告に遅れが生じたため、改めて理事会にて報告する旨の説明があった。引継ぎ会は 12 月 4 日に開催したことの報告があった。
2. 第 71 回学術総会の準備状況について・・・一般演題募集は 3 月 1 日～4 月 26 日の期間で行う予定であると報告があった。また藤原政嘉先生（公益社団法人大阪府栄養士会会長）、木戸康博先生（元理事長、京都府立大学名誉教授、金沢学院大学教授）を顧問として委嘱することの報告があった。

3. COI委員会報告・・・委員長は互選により石原淳子先生（麻布大学教授）に決定したと報告があった。
4. NPO 第 21 期事業執行状況

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業
2. JSND メールニュース事業（「役員からの一言」の担当）
3. JSND メールニュース（臨時）の書式について・・・メールニュースの臨時配信希望の際は、統一書式を用いることの協力依頼があった。書式ファイルは事務局より提供する。

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告・・・2023年10月27日に日韓シンポジウムが開催されたことの報告があった。また日本栄養学学術連合における東京栄養サミットコミットメント担当者ミーティングにおいて、本学会の対応を報告した旨の報告があった。

【VII. 支部会報告】

1. 東北支部会
2. 関東・甲信越支部会
3. 北陸支部会・・・2月18日に学術総会を開催予定であったが、甚大な被害が生じている状況であり、対応を支部会内で協議していると報告があった。2月1日に支部幹事会をオンラインで開催予定である。
4. 近畿支部会
5. 支部長の異動・・・異動のあった支部会があり、現在の支部長が名簿配付により報告があった。

【VIII. その他】

小玉理事より、将来構想 WG 未来デザインチームで若手研究者紹介動画第二弾を作成することの報告があり、前回のモデルは病院勤務であったため、他分野で研究を実践している若手会員の推薦依頼があった。

以上